

PCからダイレクトにRシリーズのヘッドアンプリモート操作を可能にするアプリケーション「R Remote」が登場。

R REMOTE

HA Remote Control Application for R Series

- I/Oラック「Rシリーズ※」のヘッドアンプを、Danteネットワーク経由でコントロールできるWindows対応アプリケーション。※アウトプットラックRo8-Dを除く3モデル
- 「R Remote」により01V96iや02R96VCMなど外部ヘッドアンプリモート操作に対応していないデジタルミキシングコンソール環境でも、Rシリーズと組合わせたDanteネットワークシステムを構築可能。
- 「R Remote」がインストールされたPCから最大8台のRシリーズをリモート操作可能。コンソールレスのDanteシステムが容易に構築できます。
- 最大2つまでの「R Remote」を同時にRシリーズに接続してのリモート操作が可能。

R Remote メイン画面

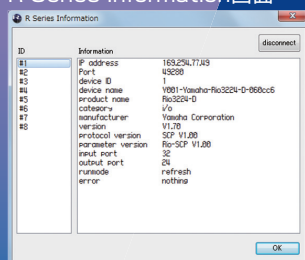


左側8個のボタンで選択したRシリーズの詳細情報を表示。グラフィカルなインターフェイスにより、ヘッドアンプリモート操作、レベルメーター監視、バージョン情報確認などが簡単に行えます。

I/O Device Edit画面



R Series Information画面



<その他必要なソフトウェア>

- ・Dante Controller (必須)
Danteの音声ルーティングや詳細設定を行います。
- ・Bonjourソフトウェア (必須)
ネットワーク設定を簡略化するソフトウェアです。
- ・Dante Virtual Soundcard
DAWでレコーディングやプレイバックを行う際、PCとDante間の音声の入出力を行うために必要です。



最大2台まで

LANポート

Ethernetケーブル

PCのLANポートとR SeriesのDanteポートをEthernetケーブルで接続します。(ネットワークスイッチ経由も可能)

Danteポート

Remote

- ・HA GAIN、+48V、HPFの操作
- ・ゲインコンベンション操作
- ・入力レベルメーター表示
- ・Rシリーズ/Danteネットワークの状態表示

I/O RACK

R SERIES



- ネットワークオーディオプロトコル「Dante」を採用。
- サイズや規模など使用環境に応じてシステムを柔軟に構築できる4モデル(Rio3224-D、Rio1608-D、Ri8-D、Ro8-D)をラインナップ。
- 「CLシリーズ」の開発で追及した「音楽的でナチュラルなサウンド」を実現。

I/Oラック

Rio3224-D オープンブレイス

- ・32 Mic/Line Input
- ・16 Line Output
- ・4 AES/EBU Output



I/Oラック

Rio1608-D オープンブレイス

- ・16 Mic/Line Input
- ・8 Line Output



インプットラック Ri8-D オープンブレイス

- ・8 Mic/Line Input



アウトプットラック Ro8-D オープンブレイス

- ・8 Line Output



I/O RACK R SERIES



最大8台まで



- Audinate社 (オーストラリア) 開発のデジタルオーディオネットワークのプロトコル。標準的なIP/イーサネットプロトコルに準拠し、さまざまな規模で自由度の高いシステム設計が可能。
- ギガビットイーサネット環境により512ch (48kHz) もの豊富なチャンネル数に対応。(96kHz時は256ch)
- スター型ネットワーク構築により、優れた拡張性と柔軟性を実現。
- 信頼性と実用性の高い強固なリダンダントシステムを容易に構築可能。
- ネットワーク規模に合わせてシステム内のDante対応機器ごとに柔軟な受信レイテンシーの設定が可能。

R Remote、その他ソフトウェアはこちらよりダウンロードできます

<http://www.yamahaproaudio.com/japan>

R Remoteの使い方についてより詳細をお知りになりたい方はR Remote取扱説明書をご覧ください。

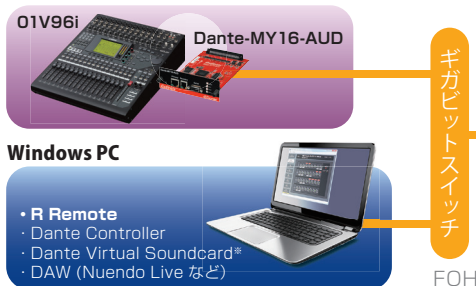
<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/search.php?div=pa>
マニュアルライブラリーで「R Remote」で検索!



システム例 1

ヘッドアンプリモート非対応デジタルミキシングコンソールと組み合わせたシステム

ミキシングコンソール



I/Oラック



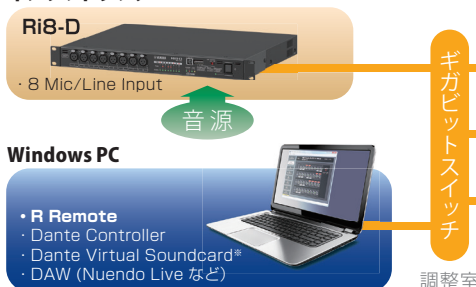
システムの詳細

- R RemoteからRio1608-Dのヘッドアンプリモート操作が可能です。(01V96iからはリモート操作できません)
- Rio1608-Dのマイク入力信号はDanteを経由して01V96iとPCそれぞれに立ち上げ、01V96iではPAミックスを、PCではNuendo LiveなどのDAWでマルチトラックレコーディングが同時に行えます。
- Dante ControllerからDanteの音声ルーティングや詳細設定が行えます。
- ギガビットスイッチを追加すればリダundantシステムを構築可能です。
- 02R96VCMでも同様のシステム構築が可能です。

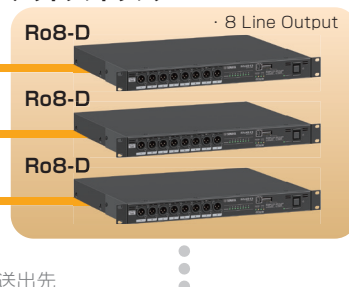
システム例 2

Danteルーティングシステム

インプットラック



アウトプットラック



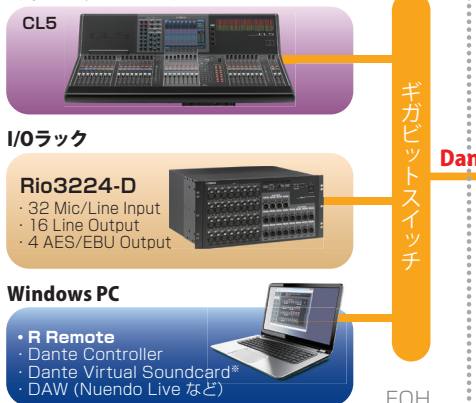
システムの詳細

- R RemoteからRi8-Dのヘッドアンプリモート操作が可能です。
- Ri8-Dのマイク・ライン入力信号はDanteを経由して任意のRo8-Dから出力でき、コンソールレスのDanteルーティングシステムを構築できます。
- Dante ControllerからDanteの音声ルーティングや詳細設定が行えます。
- ギガビットスイッチを追加すればリダundantシステムを構築可能です。
- PC上の音声信号をNuendo LiveなどのDAWからDanteを経由して任意のRo8-Dに対して出力可能です。

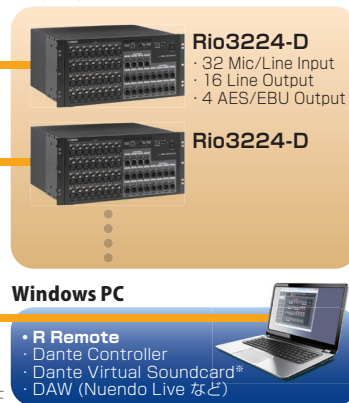
システム例 3

CLシリーズなどのデジタルミキシングコンソールと組み合わせたシステム

ミキシングコンソール



I/Oラック



システムの詳細

- CLシリーズなどのコンソールとR Remoteを同時に接続し、R Remote側からヘッドアンプ調整や+48VのON/OFF確認などが行えます。
- 最大2つのR Remoteを同時に接続可能なため、異なる2か所からRシリーズのリモート操作が可能です。
- 最大8台までのRシリーズのリモート操作が可能のため、大規模なDanteシステムにも対応します。
- CL5とDante ControllerからDanteの音声ルーティングや詳細設定が行えます。
- ギガビットスイッチを追加すればリダundantシステムを構築可能です。
- Nuendo LiveなどのDAWでマルチトラックレコーディングやプレイバックが可能です。2台のPCを使ってレコーディングのバックアップも可能です。

*Dante Virtual Soundcardは有償のソフトウェアです。DAWでレコーディングやプレイバックを行う際、PCとDante間で音声の入出力を行うために必要です。

Rシリーズ (Rio3224-D、Rio1608-Dのみ) に付属しているライセンスをご使用になるか、Audinate社ウェブサイトでご購入ください。 <http://www.audinate.com/>

注1: R Remote上ではRo8-Dも表示されますが、設定の変更などはできません。ネットワーク負荷になるのでR Remote上で接続状態を切断 (Disconnect) にすることをおすすめします。

注2: RシリーズのファームウェアはV1.70以降が必要です。

お客様お問い合わせ窓口

プロオーディオ・インフォメーションセンター

(電話受付＝祝日を除く月～金／11:00～19:00)

■ TEL: **03-5791-7678** (ナビダイヤル、全国共通番号)

※IP電話は03-5652-3618 発信者番号を通知する設定にしておかけください。

■ FAX: **03-5488-6663**

■ オンラインサポート: <http://jp.yamaha.com/support/>

株式会社ヤマハミュージックジャパン

PA営業部 営業課

東京 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-12 KDX箱崎ビル1F TEL.03-5652-3850

大阪 〒554-0024 大阪市此花区島屋6-2-82 ユニバーサルシティ和幸ビル8F TEL.06-6465-0308

<http://www.yamahaproaudio.com/japan>



このカタログは無塩素漂白 (ECF) エコパルプ パルプを使用しています

2014年2月作成